

DiaMond Live Seminar

～膵β細胞にフォーカスした2型糖尿病治療～

2023年

3月16日(木)

19:30～20:30

糖尿病ライブ配信講演会のご案内

終了までに視聴開始ボタンから参加いただければ、ご講演の最初にさかのぼって視聴することも可能です。

座長

東邦大学医学部 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野 教授

弘世 貴久 先生



講演 I 19:30～

合併症抑制のための糖尿病マネジメント ～食事療法のポイントと厳格な血糖マネジメントの意義～

福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科学 教授

川浪 大治 先生

2型糖尿病においては早期からの治療介入に加え、適切なタイミングでの治療強化を行いながら血糖マネジメントのみならず合併症抑制を考慮し、包括的な視点での治療行うことが重要である。健康寿命の延伸を見据えた2型糖尿病の食事療法や薬物療法について、厳格な血糖マネジメント及び早期治療強化の意義と共に考察したい。



講演 II 20:00～

「血糖降下」から「β細胞保護」へ 糖尿病治療のパラダイムシフト

さいしょ糖尿病クリニック 院長

税所 芳史 先生

この20年の間に、多くの新しい薬物が開発され、2型糖尿病の治療は劇的に変化した。特に、インクレチン関連薬が日本で発売され10年の間に、2型糖尿病の治療の概念も著しく変化した。DPP-4阻害薬はグルコース依存性インスリン分泌の促進により、低血糖のリスクを高めることなく、正常な血糖コントロールを達成することが可能となり、より患者さんのQOL向上を目指した糖尿病治療が実現できるようになった。しかし、医療現場ではClinical Inertia(臨床的な惰性)と言われる、治療目標が達成されていないにもかかわらず、治療が適切に強化されていない状態がしばしば問題視されている。本講演会では自身の研究より得られた知見を含め、β細胞の仕事量(workload)減少に焦点を当てた薬物療法について解説し、より糖尿病の病態に基づいた今後の糖尿病治療の方向性を提案したい。

主催 住友ファーマ株式会社

ご視聴には、「住友ファーマ 医療関係者向けサイト」で会員登録が必要となります。

弊社医療関係者向けサイトの会員でない方は、是非この機会に会員登録をお願い致します。

まずは、医療関係者向けサイトTOPページへアクセスしてください。登録方法は裏面をご覧ください。

